



地域ケア会議の取組について(彦根市)

【目的】

- 1 ケアマネジャーの「アセスメント力」の向上を図る。
- 2 「課題解決に向けたケアマネジャーの考え方の明確化」を図ることにより、説明能力の向上を図る。
- 3 保険以外に必要なサービスや支援に関する意見の提示により、地域資源の開発につなげる。

【開催日】

毎月第3火曜日 13時30分から15時00分

【主催】

彦根市介護福祉課



【メンバー】

介護福祉課職員・地域包括支援センター職員・ケアマネジャー・主任ケアマネジャー・介護事業者(訪問看護・訪問介護・通所介護)・薬剤師・作業療法士(湖東地域リハビリ推進センター職員)・歯科衛生士(湖東健康福祉事務所)

【対象事例】

自立支援の視点がより必要な事例(退院事例・新規サービス利用事例)



【方法】

4月～9月 地域ケア会議モデル会議として実施

(滋賀県地域ケア会議等運営支援アドバイザー派遣事業を受け、アドバイザーの支援を受けながら実施。)

10月～3月 地域ケア会議実施

※5月～9月のモデル会議については、彦根市をサービス対象としている指定居宅介護支援事業者および関係機関のオープン参加を可とする。

1事例40分、1回の会議で2事例を目途に検討する。





地域ケア会議モデル会議記録

開催日：平成 年 月 日（ ）実施分

事例No.:

	質問事項	発言者	回答
1	事例の概要報告	事例 提供者	
2	アセスメントのポイント	事例 提供者	
3	専門職からのアセスメントに関する追加意見		
4	解決すべき課題について	事例 提供者	
5	特に優先して解決すべき課題	事例 提供者	
6	①本人・家族の意向について	事例 提供者	
	②両者の意見を踏まえてケアマネとして考えた意向	事例 提供者	
7	現状の問題点について	事例 提供者	
8	ケアマネとしてどのレベルまで到達したいと考えているか（長期目標）	事例 提供者	
9	問題点が生じている原因として考えられること	事例 提供者	
10	問題点と目指すべき到達点とのギャップをまずどのように埋めようと考えているか（短期目標）	事例 提供者	
11	短期目標を達成するために誰に何を依頼したのか	事例 提供者	
12	①到達点の設定の妥当性		
	②問題を生じさせている原因		
	③課題解決方法に対する専門職からのアドバイス		
13	保険サービス以外で必要と思った支援やサービスの有無と内容について	事例 提供者	
14	専門職に対する要望など	事例 提供者	
15	地域ケア会議を終えての感想	事例 提供者	





彦根市地域ケア会議 アセスメント記入シート

氏名				年齢	代	性別	
要介護度		手帳		その他			
本人の意向							
家族の意向							
ケアマネの意向							
解決すべき課題	①	②	③	④			
個人因子	普段の体調管理 (水・栄養・運動・排便)						
	疾患・服薬・通院						
	ADL						
	IADL						
	その他						
環境因子	家族環境					ジェノグラム	
	住環境						
	近隣環境等						
経済的環境	本人の状況						
	家族の状況						
経過と現況							
問題点課題	個人因子からの課題						
	環境因子からの課題						
担当CMの今後の方針	事業所内での検討経過						
	(短期目標・支援内容)						
	(長期目標・支援内容)						
記入者名	事業所名				記入者名		
				記入日	平成	年	月 日

※「ケアマネの意向」は課題を導いた考え方「どう考えたか」を記載してください。

※「個人因子」と「環境因子」は本人の自立を妨げている要因に対する因子を簡潔に記載ください。

※「担当CMの今後の方針」は、その課題が解決(改善)可能なものか見極めて記載してください。

